

提案書雛形

目次

1 事業の目的【実施要項2(1)に該当】

記載内容	事業の目的及び内容を適切に把握できているか
------	-----------------------

- ①事業の目的及び内容
 - ②事業の実施上の留意点
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

事業の目的、内容及び実施上の留意点が記載されているか
(1点)

【加点点評価の基準】

・事業の目的、内容及び実施上の留意点が適切か(最高3点)

提案書雛形

目次

2 研究者の募集と選定【実施要項2(2)⑥に該当】

(1)研究者の募集

記載内容	事業の目的及び内容に沿った研究者を広く募集できるか
------	---------------------------

- ①特別研究者を募集する対象機関、募集方法及び募集規模
 - ②派遣研究者を募集する対象機関、募集方法及び募集規模
 - ③招へい研究者を募集する対象機関、募集方法及び募集規模
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

特別研究者及び派遣研究者を募集する対象機関並びに招へい研究者を募集する対象機関が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

・特別研究者及び派遣研究者を募集する対象機関、募集方法及び募集規模が適切か(最高2点)

・招へい研究者を募集する対象機関、募集方法及び募集規模が適切か(最高2点)

提案書雛形

目次

2 研究者の募集と選定【実施要項2(2)⑥に該当】

(2)研究者の選定

記載内容	事業の目的及び内容に沿った研究者を適切に選定できるか
------	----------------------------

- ①特別研究者を選定する方法
 - ②派遣研究者を選定する方法
 - ③招へい研究者を選定する方法
 - ④選定委員会の委員の構成(案)
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

研究者を選定する方法が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

- ・研究者を選定する方法が適切か(最高2点)
- ・選定委員会の委員の構成(案)が適切か(最高2点)

提案書雛形

目次

3 研究テーマ及び研究計画の設定【実施要項2(2)⑦に該当】

(1)研究テーマ及び研究計画の設定

記載内容	事業の目的及び内容に沿ったテーマ及び研究計画を設定できるか
------	-------------------------------

- ①研究者とともに研究テーマ及び研究計画を設定する方法
※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

研究者とともに研究テーマ及び研究計画を設定する方法が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

・研究者とともに研究テーマ及び研究計画を設定する方法が適切か(最高2点)

提案書雛形

目次

4 受入準備【実施要項2(2)⑧に該当】

(1)受入準備

記載内容	特別研究者の事業目的及び内容に沿った研究の準備ができるか
------	------------------------------

- ①特別研究者のために確保する研究環境
 - ②特別研究者と契約する事項及び内容
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

特別研究者のために確保する研究環境が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

- ・特別研究者と契約する事項及び内容が適切か(最高2点)
- ・特別研究者のために確保する研究環境が適切か(最高2点)

提案書雛形

目次	4 受入準備【実施要項2(2)⑧に該当】
	(1)受入準備

記載内容	招へい研究者の事業目的及び内容に沿った研究の準備ができるか
------	-------------------------------

- ①招へい研究者のために確保する研究環境
 - ②招へい特別研究者と契約する事項及び内容
 - ③招へい研究者に対する受入支援の内容及び方法
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

招へい研究者のために確保する研究環境が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

- ・招へい研究者と契約する事項及び内容が適切か(最高2点)
- ・招へい研究者のために確保する研究環境が適切か(最高2点)
- ・招へい研究者に対する受入支援の内容及び方法が適切か(最高3点)

提案書雛形

目次

5 派遣準備【実施要項2(2)⑨に該当】

(1)派遣準備

記載内容 派遣研究者の事業目的及び内容に沿った研究の準備ができるか

- ①派遣機関との研究環境についての調整の内容及び方法
 - ②派遣研究者と契約する事項及び内容
 - ③派遣研究者に対する派遣支援の内容及び方法
 - ④派遣研究者の所在確認、及び派遣研究者の安全確認を行うための方法
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

以下の事項がすべて記載されているか(1点)

- ・派遣機関との研究環境についての調整の内容及び方法
- ・派遣研究者の所在確認、及び研究者の安全確認を行うための方法

【加点評価の基準】

- ・派遣研究者と契約する事項及び内容が適切か(最高2点)
- ・派遣機関との研究環境についての調整の内容及び方法が適切か(最高3点)
- ・派遣研究者に対する派遣支援の内容及び方法が適切か(最高3点)
- ・派遣研究者の所在確認、及び派遣研究者の安全確認を行うための方法が適切か(最高3点)

提案書雛形

目次

6 研究期間中の業務【実施要項2(2)⑩に該当】

(3)研究期間中の業務

記載内容 事業の目的及び内容に沿った適切な支援・指導及び管理業務を行うことができるか

- ①特別研究者に助言、指導、適切な知見を有する者の紹介、資料の提供をする体制及び方法
 - ②特別研究者に助言、指導を行える研究者の氏名案、及びその選考理由
 - ③特別研究者の他の機関への訪問、講演会への参加のための調整の内容及び方法
 - ④特別研究者の研究の進捗管理及び特別研究者の健康管理の内容及び方法
 - ⑤特別研究者の指導者の選定及び指導者による指導の方法が適切か
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

以下の事項がすべて記載されているか(1点)

- ・特別研究者に助言、指導、知見を有する者の紹介、資料の提供等を行うことができる体制
- ・特別研究者に助言、指導を行える研究者が在籍しているか
- ・特別研究者の研究の進捗管理及び特別研究者の健康管理の内容及び方法

【加点点評価の基準】

- ・特別研究者に助言、指導、適切な知見を有する者の紹介、資料の提供等をする体制及び方法が適切か(最高3点)
- ・特別研究者に助言、指導を行える研究者が在籍しているか(最高3点)
- ・特別研究者の他の機関への訪問、講演会への参加のための調整の内容及び方法が適切か(最高2点)
- ・特別研究者の研究の進捗管理及び特別研究者の健康管理の内容及び方法が適切か(最高2点)
- ・特別研究者の指導者の選定及び指導者による指導の方法が適切か(2点)

提案書雛形

目次

6 研究期間中の業務【実施要項2(2)⑩に該当】

(3)研究期間中の業務

記載内容

事業の目的及び内容に沿った適切な支援・指導及び管理業務を行うことができるか

- ①派遣研究者に助言、指導、適切な知見を有する者の紹介、資料の提供をする体制及び方法
 - ②派遣研究者に助言、指導を行える研究者の氏名案、その選考理由
 - ③派遣研究者の研究の進捗管理及び派遣研究者の健康管理の内容及び方法
 - ④派遣研究者の指導者の選定及び指導者による指導の方法
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

以下の事項がすべて記載されているか(1点)

- ・派遣研究者に助言、指導、知見を有する者の紹介、資料の提供等を行うことができる体制
- ・派遣研究者に助言、指導を行える研究者が在籍しているか
- ・派遣研究者の研究の進捗管理及び派遣研究者の健康管理の内容及び方法

【加点評価の基準】

- ・派遣研究者に助言、指導、適切な知見を有する者の紹介、資料の提供等をする体制及び方法が適切か(最高3点)
- ・派遣研究者に助言、指導を行える研究者が在籍しているか(最高3点)
- ・派遣研究者の研究の進捗管理及び派遣研究者の健康管理の内容及び方法が適切か(最高2点)
- ・派遣研究者の指導者の選定及び指導者による指導の方法が適切か(2点)

提案書雛形

目次

6 研究期間中の業務【実施要項2(2)⑩に該当】

(3)研究期間中の業務

記載内容 事業の目的及び内容に沿った適切な支援・指導及び管理業務を行うことができるか

- ①招へい研究者に助言、指導、適切な知見を有する者の紹介、資料の提供をする体制及び方法
 - ②招へい研究者に助言、指導を行える研究者の氏名案、及びその選考理由
 - ③招へい研究者の他の機関への訪問、講演会への参加のための調整及び手続の内容及び方法
 - ④招へい研究者の進捗管理及び招へい研究者の健康管理の内容及び方法
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

以下の事項がすべて記載されているか(1点)

- ・招へい研究者に助言、指導、知見を有する者の紹介、資料の提供等を行うことができる体制
- ・招へい研究者に助言、指導を行える研究者が在籍しているか
- ・招へい研究の進捗管理及び招へい研究者の健康管理の内容及び方法

【加点評価の基準】

- ・招へい研究者に助言、指導、適切な知見を有する者の紹介、資料の提供等をする体制及び方法が適切か(最高3点)
- ・招へい研究者に助言、指導を行える研究者が在籍しているか(最高3点)
- ・招へい研究者の他への機関の訪問、講演会への参加のための調整及び手続の内容及び方法が適切か(最高2点)
- ・招へい研究者の研究の進捗管理及び招へい研究者の健康管理の内容及び方法が適切か(最高2点)

提案書雛形

目次

7. 研究成果の報告会及び報告書【実施要項2(2)⑪⑫に該当】

(1)研究成果の報告会の開催

記載内容	研究成果を広く一般に周知することができるか
------	-----------------------

- ①中間報告会及び研究成果報告会の内容及び開催方法
 - ②中間報告会及び研究成果報告会の開催の周知方法及び規模
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

中間報告会及び研究成果報告会の内容及び開催方法が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

- ・中間報告会及び研究成果報告会の内容及び開催方法が適切か(最高3点)
- ・中間報告会及び研究成果報告会の開催の周知方法及び規模が適切か(最高3点)

提案書雛形

目次

7. 研究成果の報告会及び報告書【実施要項2(2)⑪⑫に該当】

(2)研究成果報告書の作成

記載内容	研究テーマ及び研究計画に沿った内容の研究成果報告書を作成することができるか
------	---------------------------------------

- ①研究成果報告書の作成方法
 - ②著作権処理の方法
 - ③研究成果報告書の形式及び内容に不備がないことを確認する方法
 - ④査読の方法
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

研究成果報告書の形式及び内容に不備がないことを確認する方法が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

- ・研究成果報告書の作成方法が適切か(最高2点)
- ・著作権処理の方法が適切か(最高2点)
- ・研究成果報告書の形式及び内容に不備がないことを確認する方法が適切か(最高2点)
- ・査読の方法が適切か(最高2点)

提案書雛形

目次	8 事業実施計画【実施要項3. に該当】
	(1)事業実施計画

記載内容	事業を事業期間内に完了することができるか
------	----------------------

- ①実施スケジュール
 - ②実施スケジュールを実行するための作業手順
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

・事業が事業期間内に完了する実施スケジュールが記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

・実施スケジュールが適切か(最高3点)

・実施スケジュールを実行するための作業手順が適切か(最高3点)

提案書雛形

目次

9 事業実施体制

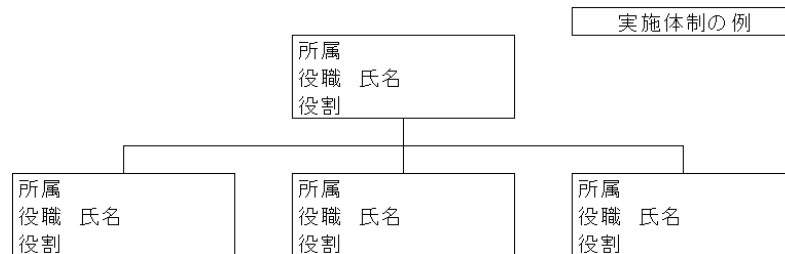
(1)事業実施体制及び役割分担

記載内容 実施体制及び事業従事者予定者の業務分担・業務量が適切か

- ①事業の実施体制
 - ②事業従事予定者全体が行う業務
 - ③事業従事予定者の業務の分担
 - ④事業従事予定者の各々の業務の業務量
 - ⑤特許庁からの問い合わせや問題の発生に対して迅速・柔軟に対応できる体制
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

・事業の実施体制及び事業従事者予定者の業務分担・業務量が記載されているか(1点)



【加点評価の基準】

- ・事業の実施体制が適切か(最高5点)
- ・事業従事予定者全体が行う業務が具体的かつ適切か(最高6点)
- ・事業従事予定者の業務の分担が適切か(最高5点)
- ・事業従事予定者の各々の業務の業務量が適切か(最高6点)
- ・特許庁からの問い合わせや問題の発生に対して迅速・柔軟に対応できる体制が適切か(最高5点)

提案書雛形

目次

9 事業実施体制

(2)組織としての専門性、類似事業実績

記載内容	応札者が事業に係る業務に関する知見・ノウハウを有しているか
------	-------------------------------

- ① 応札者が有する産業財産権制度の研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・ノウハウ
※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

・応札者が有する産業財産権制度の研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・ノウハウが記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

・応札者が有する産業財産権制度の研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・ノウハウがあるか(最高5点)

提案書雛形

目次

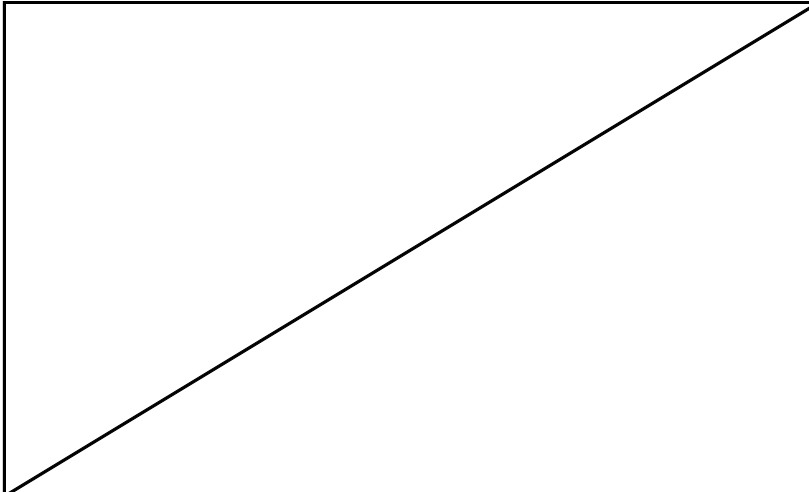
9 事業実施体制

(2)組織としての専門性、類似事業実績

記載内容 応札者が類似事業に係る業務に関する知見・実績を有しているか

- ① 応札者が有する産業財産権に係る業務に関する知見・実績
 - ② 応札者が有する研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・実績
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】



【加点点評価の基準】

- ・ 応札者が有する産業財産権に係る業務に関する知見・実績があるか(最高5点)
- ・ 応札者が有する研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・実績があるか(最高5点)

提案書雛形

目次

9 事業実施体制

(3)事業従事予定者の専門性、類似調査実績

記載内容	事業従事予定者が事業に係る業務に関する知見・ノウハウを有しているか
------	-----------------------------------

- ①事業従事予定者が有する産業財産権制度の研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・ノウハウ
※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

・事業従事予定者が有する産業財産権制度の研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・経験ノウハウが記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

・事業従事予定者が有する産業財産権制度の研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・ノウハウがあるか(最高5点)

提案書雛形

目次

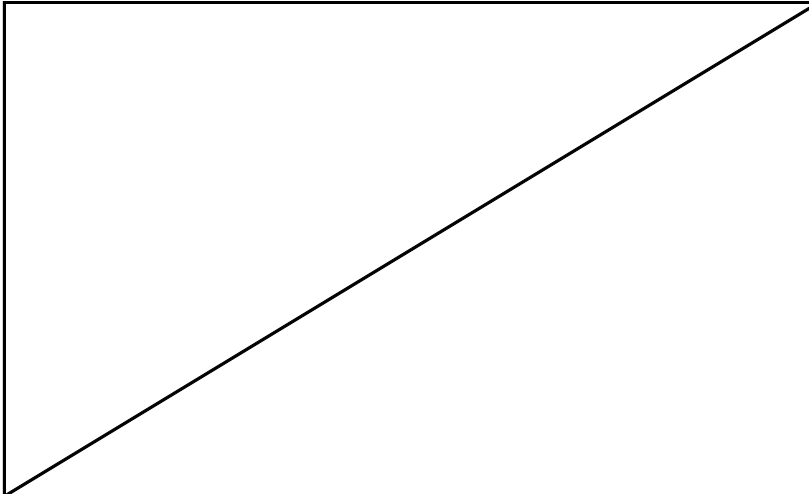
9 事業実施体制

(3)事業従事予定者の専門性、類似調査実績

記載内容	事業従事予定者間で事業に係る業務に関する知見・ノウハウが共有されているか
------	--------------------------------------

- ①事業従事予定者間で産業財産権制度の研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・ノウハウを共有する体制及び
※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】



【加点点評価の基準】

・事業従事予定者間で産業財産権制度の研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・ノウハウを共有する体制があるか(最高5点)

提案書雛形

目次

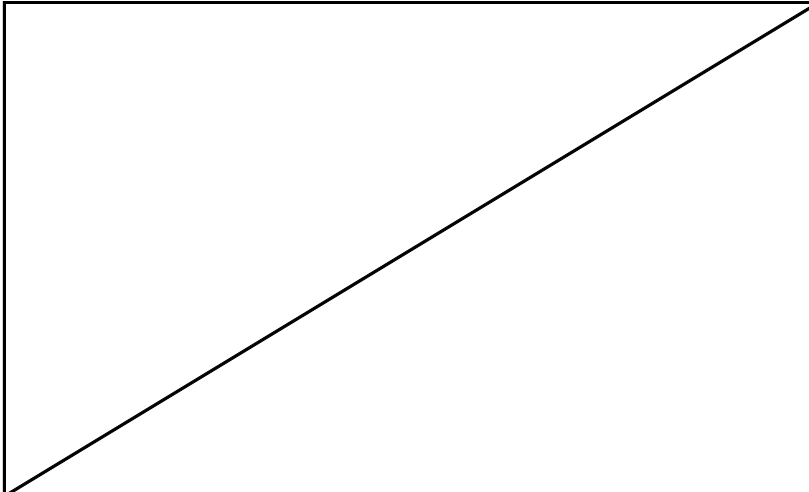
9 事業実施体制

(3)事業従事予定者の専門性、類似調査実績

記載内容	事業従事予定者が類似事業に係る業務に関する知見・実績を有しているか
------	-----------------------------------

- ①事業従事予定者が有する産業財産権に係る業務に関する知見・実績
 - ②事業従事予定者が有する研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・実績
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】



【加点点評価の基準】

- ・事業従事予定者が有する産業財産権に係る業務に関する知見・実績があるか(最高5点)
- ・事業従事予定者が有する研究を行う博士相当者の支援・指導及び管理に関する知見・実績があるか(最高5点)

提案書雛形

目次

9 事業実施体制

(4)事業実施のための基盤

記載内容	応札者が事業を実施するために必要な財務基盤、研究環境及び経理処理能力を有しているか
------	---

- ① 応札者が有する財務基盤
 - ② 応札者が有する研究環境
 - ③ 応札者が有する経理処理の体制及び方法
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

・応札者が有する財務基盤、研究設備及び経理処理能力が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

- ・応札者が事業を実施するために必要な財務基盤を有しているか(最高5点)
- ・応札者が事業を実施するために必要な研究環境を有しているか(最高6点)
- ・応札者が事業を実施するために必要な経理処理能力を有しているか(最高5点)

提案書雛形

目次	9 事業実施体制
	(5)人材管理体制

記載内容	応募者が事業を実施するために必要な人材管理能力を有しているか
------	--------------------------------

①事業従事予定者の人材管理方法

【基礎点評価の基準】

・事業実施のための、事業従事予定者の管理方法が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

・事業実施のための、事業従事予定者の管理方法が適切か(最高5点)

提案書雛形

目次

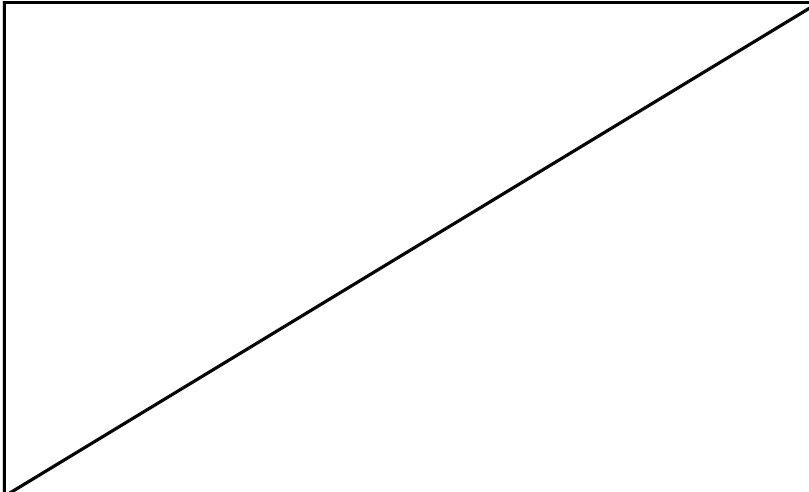
9 事業実施体制

(5)人材管理体制

記載内容 応募者が事業従事予定者を本事業に意欲的に取り組ませるための体制及び方法を有しているか

- ①事業従事予定者を事業に意欲的に取り組ませるための体制
 - ②事業従事予定者を事業に意欲的に取り組ませるための方法
- ※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】



【加点評価の基準】

・事業従事予定者を事業に意欲的に取り組ませるための体制及び方法が適切か(最高6点)

提案書雛形

目次

9 事業実施体制
(6)個人情報の管理方法

記載内容 応募者が事業を実施するために必要な個人情報の管理体制を有しているか

- ①事業についての個人情報の管理体制及び方法
※以上の項目に分けて記載すること。

【基礎点評価の基準】

・事業についての個人情報の管理体制及び方法が記載されているか(1点)

【加点評価の基準】

・事業についての個人情報の管理体制及び方法が適切か(最高5点)

添付資料雛形

添付資料

記載内容 平成26年度、27年度、28年度に分けて、仕様書小項目ごとに、事業従事予定者のクラス(例:主任研究員、研究員等)別の工数(単位は「時間」とする。)の表を作成すること。

							例
							(工数単位:時間)
年度	実施要項項目番号	実施内容	事業従事者	補助職員	...	工数合計	
平成26年度	2(2)⑥ 研究者の募集と選定	研究者の募集					
		研究者の選定					
					
					
平成26年度合計							
平成27年度	2(2)⑩ 研究期間中の業務	特別研究者					
		派遣研究者					
	招へい研究者						
					
...	...						
平成27年度合計							
平成28年度	2(2)⑫ 報告書の取りまとめ	特別研究者及び派遣研究者					
		招へい研究者					
					
					
平成28年度合計							

実施要項の項目をさらに細分化して工数を算出してもよい